

日本臨床検査専門医会

平成 26 年度第三回常任幹事会議事録

平成 26 年 12 月 20 日

## 日本臨床検査専門医会 平成 26 年度第三回常任幹事会議事録

開催日時：平成 26 年 12 月 20 日（土）15 時 00 分～17 時 35 分

開催場所：日本臨床検査専門医会事務所

出席者：佐守 友博会長，小柴 賢洋副会長，東條 尚子副会長

土屋 達行監事，高木 康監事

菊池 春人，木村 聡，佐藤 麻子，宮地 勇人，三宅 一徳 各常任幹事

欠席者：池田 均，佐藤 尚武，米山 彰子常任幹事

事務局：市川 綾子（敬称略）

定刻、佐守友博会長挨拶の後、議長として佐守友博会長を満場一致で選任した。議長は議長席につき開会を宣したのち、議案の審議に入った。

### <審議事項>

#### 第一号議案 議事録署名人選任について

議長は本会の議事録署名人の選出を議場に諮ったところ満場一致をもって次のものを選任した。

議事録署名人 木村 聡，佐藤 麻子 各常任幹事

### <報告事項>

#### 1. 各委員会報告

##### ① 情報・出版委員会

宮地勇人委員長より各誌とも順調に発刊されていることが報告された。日衛協「ラボ」については、27 年 4 月から 2 年間のシリーズ「病気と検査」の執筆テーマと執筆者が確定し、臨床検査の生理的変動と基準範囲・臨床判断値を取り上げる予定が報告された。また、「ラボ」掲載ページを専門医会 HP に掲載するため日衛協広報委員会への依頼を行うことが報告された。LabCP では、臨床検査専門医教育（認定・更新）に関連した内容を取り上げるとともに、過去の掲載内容のアーカイブリストを作成・掲載予定であり、新専門医制度に関する用語等については Wire 等を利用して周知することが報告された。また、情報出版委員会の作業分担と流れを明確化し、文書化するため、委員会内規を作成したことが報告された。

なお、日本臨床検査医学会学術集会における共催シンポジウムについては本来専門医会機関紙に掲載すべきではないかという意見があり、日本臨床検査医学会側（編集委員会）と協議することとなった。

また、木村 聡幹事より LabCP のコンテンツとして検査部長を担う専門医に各検査室

を紹介いただいております。どうかとの提案があった。

#### ② 教育研修委員会

菊池春人委員長より、本年度春季大会における生涯教育講演会は東大寺で開催されるため文化財保護をテーマに予定することが報告された。また、「臨床検査における倫理」に関して日本臨床検査医学会倫理委員会委員長 通山 薫先生の講演が予定されていることが報告された。また、専門医認定制度の変更に伴い、生涯教育講習・e-learning等に修了認定を行うシステムの導入を今後検討することが報告された。

#### ③ 資格審査・会則改定委員会

池田 均委員長に代わり三宅一徳幹事より第三回全国幹事会以降は特記事項なしとの報告があった。

#### ④ 渉外委員会

小柴賢洋委員長より第三回全国幹事会以降特に進展がないことが報告された。

#### ④ 広報委員会

木村 聡委員長より、日本臨床検査医学会学術集会時に本年度第二回の広報委員会会議を開催したことが報告された。第1回委員会で提案されたWeb講義アーカイブズの作成については一本20~30万円と作成費が高価であり、教育セミナーで作成したDVDを基に編集してはどうかとの提案がなされ、今後教育研修委員会、情報出版委員会と調整を行うこととなった。また、りんしょう犬さん着ぐるみの作製については臨床検査振興協議会理事会で交渉を行ったが、予算上の制約のため却下されたことが報告された。新たな広報活動として技師会等関連団体と協調していくことを検討したいとの報告があった。

#### ⑥ 保険点数委員会

佐藤尚武委員長に代わり東條尚子副会長より日本臨床検査医学会学術集会時に開催された委員会の概要が報告された。平成28年度診療報酬改定に向けての提案項目として日本臨床検査医学会臨床検査点数委員会との合同アンケート回答および日本臨床検査振興協議会からの提案で98項目が挙がり、うち29項目を専門医会からの第一次提案項目として内保連に提案した。今後内保連の領域別委員会で検討された後、平成27年4月に提案書を提出する予定であることが報告された。

## 2. 専門分野別ネットワーク進捗状況

佐守友博会長より、日本臨床検査医学会に対し専門分野別ネットワーク開発WGに担

当委員を派遣するよう依頼を行ったことが報告された。また、開発経費は専門医認定に向けての機能追加などのため当初予算より増加して 200 万円程度となる予定であり、システム開発業者について再度検討していることが報告された。

### 3. 日本臨床衛生検査技師会「全国検査と健康展」共催について

佐藤麻子幹事より、「全国検査と健康展」での検査説明について、本年度は 19 カ所で述べ 39 名の医師の協力を得たことが報告された。現在参加医師へのアンケートを集計中であるが、技師会、専門医同士の貴重な交流の場となったという意見が多かった。一方、依頼が直前であったこと、開催場所が遠方、屋外など条件の悪い場所があったことなどが問題点として挙げられている。来年度は会場で専門医会としての広報をより積極的に行ってはどうかとの提案がなされた。

### 4. 第 25 回春季大会について

三宅一徳幹事より第 25 回日本臨床検査専門医会春季大会は松尾収二先生を大会長として 2015 年 6 月 27 日～28 日に東大寺総合文化センター金鐘ホールで開催予定であることが報告された。27 日の教育研修委員会企画の生涯教育講演会（上記）の他に、「文化財分析・保存に関して（仮題）」奈良県立橿原考古学研究所 資料課主任研究員 奥山 誠義先生の講演を予定しており、また「検体測定室の考え方と今後の展開（案）」についてケアプロ株式会社 川添高志氏の講演が予定されている。28 日日曜日には 1 題は最近の話題、もう 1 題は臨床検査専門医の取り組みについてパネルディスカッションおよびワークショップを予定していることが報告された。

なお、松尾収二大会長より生涯教育講演会について技師会、企業が聴講可能かどうかの問い合わせがあったが、本講演会は専門医会主催であり参加費を納入していただく必要があるとの結論となった。また、その他の春季大会講演会、懇親会への技師会、企業の参加については大会長に一任することとなった。

プログラムについては全国幹事会、総会実施時間の確認が必要であるとの意見が出された。

### 5. 第 26 回春季大会について

三宅一徳幹事より第 26 回日本臨床検査専門医会春季大会は杉浦哲朗先生を大会長として 2016 年 3 月 25 日～26 日に開催予定であることが報告された。

### 6. 平成 27 年度行事予定

三宅一徳幹事より平成 27 年行事予定について報告がなされた。議長より来年度は一覧以外に 8 月～9 月に会長選挙が予定されていること、日本臨床検査医学会学術集会時に「臨床検査を学ぶ若手の会」を開催予定であるとの指摘があった。

## <審議事項>

### 第二号議案 次年度の活動について

次年度の活動について以下の点の審議がなされた。

#### 1) 「検体測定室」に対する講習会について

議長は厚労省によるアンケート実施のため「検体測定室」に対する講習会の実施は保留されていることを報告した。議長は、日本臨床検査医学会に対し「検体測定室」の在り方について学会としての討議を行うよう本会から提案することを議場に諮り、全員異議なく承認可決された。

#### 2) 「臨床検査技師による検査説明」への対応について

議長は日本臨床衛生検査技師会の推進する「臨床検査技師による検査説明」について、本会としての一定の指針を設定すべきかについて議場に諮った。討議の結果、施設・ケースによりさまざまな例があるため、一定の基準設定は困難との結論となった。

### 第三号議案 日本臨床検査医学会学術集会共催シンポジウムについて

議長は第 62 回日本臨床検査医学会学術集会における共催シンポジウム案を議場に諮った。討議の結果、「臨床検査専門医の職能に関すること：新専門医制度について（基幹施設および現専門医の資格更新、指導医認定について）」として提案を行うことに決した。

なお、新専門医認定制度については施設認定、専門医認定ともに機構との調整中であり、本会としても情報収集に努め、会員への情報提供を継続して行うとともに、認定更新に必要な講習等について積極的な取り組みを行う必要があることが決議された。

現時点では更新必要な講習等は未定であるが、基幹施設専門医は指導医として一定の講習（指導医講習）が必要となる可能性が高く、可能であれば来年度の春季大会にも講習等の導入を検討することが提案され承認された。

### 第四号議案 その他

議長より臨床検査振興協議会より医療政策員会に「在宅医療における臨床検査」に関するワーキンググループを新たに設けることが報告され、本会からの委員選出を議場に諮った。審議の結果、佐藤尚武常任幹事に推薦を依頼することに決した。

また、議長は日本臨床検査標準化協議会による「共用基準範囲案」への賛同可否について議場に諮り、全員異議なく賛同することに決した。

以上をもって全議案の審議並びに報告を終了したので、議長は閉会を宣し散会した。

議事録署名人

平成 27年 2月 27日

木 村 聡

平成 27年 3月 3日

佐 藤 麻 子